



KCA加藤会長代行より新年度のご挨拶

会員の皆様には、日頃からサイクリングの健全な発展と普及に幅広くご活躍され、心より感謝申し上げます。

健康寿命日本一を目指す本県において老若男女問わず楽しみながら運動することができるサイクリングの啓蒙普及を目的とする神奈川県サイクリング協会の果たすべき役割は大きいと考えます。

今後も会員の皆様のご尽力をいただき神奈川県サイクリング協会がますます一致結束して、サイクリングの普及に努め、協会がさらに発展するよう心から祈念して会長代行のご挨拶とさせていただきます。

加藤 元弥

神奈川県議会議員
(自由民主党、横浜市西区)



加藤 元弥（かとうもとや）会長代行

KCA年忘れサイクリング&反省会に参加して

YMCC 橋立 公正

2013年12月7日(土)~8日(日)

年末恒例のイベントである年忘れサイクリングですが、今年はアツギ・ミュージアムで集合・宿泊という珍しい企画になりました。ここは厚木市飯山温泉郷の高台にある泊まれる美術館というふれこみの施設で、ミュージアムとしては日本の郷土玩具を中心に展示をしています。KCA 加盟クラブで利用したことがあって推薦されました。

場所が厚木なので自宅より自走で向かうこととして午後出発。厚木市で412号線から県道60号線に入る予定が、土地勘の無さから412号線を北上してしまい、いつまで走っても着きません。ガソリンスタンドで道を尋ねて



方向違いに気付く始末でした。

時間をロスしてアツギ・ミュージアムには16時ごろの到着となりました。参加者12名は三々五々集まってきました。

ミュージアムとしては午年を前に馬の郷土玩具特集を展示しており、大きな緋毛氈の上に各

地の馬の玩具が所狭しと並べられ、新年を期待する雰囲気一杯です。2階の宿泊施設で着替えてから夕食へ向かうと、ミュージアムの奥が座敷になっています。夕食は和食で皿数も十分あり、低予算ながら満足のいくものでした。

この項つづく※

**KCA年忘れ
サイクリング&反省会
※つづき**

食事の前に館長ご挨拶があり、
こちらは三本の矢で有名な毛利家
一門の一つ吉川家だそうで、その
縁で島根県との関係深く、物産の
紹介などを行っています。

島根県物産での大注目は原酒
「DAIGO」。竹下登元首相の弟が
行っている造り酒屋の竹下本店の
日本酒です。ラベルはミュージシ
ャンにしてタレントの DAIGO さ
んの顔写真です。ラベルの見た目
の軽さとは異なり、試飲すればし
っかりして飲みやすい本格日本酒
でした。各自の自己紹介やら手品
の披露などで盛り上がりながら
次々飲み干してしまい食後は睡魔
に誘われ布団の中。

翌日は朝食後に玄関前で記念写
真。あとは各自のコースで帰途に
つきました。

「2014年初詣サイクリング大会」

1月19日 茅ヶ崎にて開催



実走前の説明

2014 年初詣サイクリング大会
(相州小出七福神めぐり) 実施報告
担当：二俣川サイクリングクラブ

今回の初詣サイクリングは、茅
ヶ崎市北部の丘陵地帯に位置する
「県立茅ヶ崎里山公園」を取り巻
く様に点在する「相州小出七福神
めぐり」をテーマに開催しました。

集合は里山公園入口のパークセ
ンター前で、10 時 30 分に受付終
了、参加者は申込者 71 名と当日参
加者 7 名、合計 78 名でした。

公園正門前で集合写真を撮影
後、高桑副理事長のあいさつから
始まり、各クラブ代表者、個人会
員による賀詞交歓会と 2013 年度
のビッグラン完走者の表彰が行な
われました。この中で YCC、な
らびに YMCC から、クラブラリ
ーの担当クラブとして、2014 年
度、2015 年度のラリーの案内があ
りました。以上で式典は終了。

今年は、決まった順序でまわる
必要はないが、8Km、約 2 時間
の推奨コース地図と、案内パンフ
レットを配布し、終着点で自由解
散としました。途中、白雪の富士
山もよく見えて、楽しんでいただ
けたことと思います。

1 時前には無事終了しました。
(集合写真は、KCA ホームページ
でもご覧いただけます。)

二俣川 C C 前田陽一



2014 年初詣サイクリング スタート前の集合写真

「渡良瀬ミーティング」兼 KCA 県外一泊ツアーに参加して

ヨコスカ C.C. 星野 成人



4月12日(土)、群馬県JR本庄駅に集合した参加者9名は、「JCAストレッチ体操」で身体をほぐしてスタートしました。

好天となった春の日差しを浴び、一行は利根川をさかのぼるようにしてサイクリング・ロードを北上します。

太田市では、新田義貞公を奉る歴史資料館、金山城跡にある資料館などを見学しました。映像によるわかりやすい歴史解説でした。

宿泊は「館林サイクリングターミナル」です。夕食は同宿となった東京サイクリング協会(TCA)さんと懇親会を開催しました。

走行疲れか、KCAの参加者は少なく、終始TCAさんの勢いに圧倒されながら大いに親交を深めました。

TCAの皆様、準備から片付けまでお世話になりました。ありがとうございました。

翌13日(日)は「渡良瀬ミーティング」です。関東甲信越サイクリング協議会(東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、新潟の各県サイクリング協会)346名が、渡良瀬遊水池の谷中湖北ブロック子供広場ゾーンに参集しました。昨年に続きKCA大湖茂理事の発声で「サイクリスト誓言」を参加者で確認し、交通安全メッセージを発信しました。

本年は2回に分けて集合写真を撮影しました。参加者の過半を占め

る180名ものサイクリストが参加した千葉県サイクリング協会(CCA)さんと、他協会さんが出発時間の関係で二分したのです。全体を見渡せば、会場には11:30にほぼ全員が集合していました。主催者は、この時点でまず全員で集合写真を撮影し、改めて12:00に残りの参加者で撮影する等の工夫をすると良かったのではないかと思います。

メッセージは、多くの仲間と共に発信していきたいものです。

CCAの会長さん達は、本隊が発しても12:00のメッセージ発信と記念撮影まで留まってくださいました。

KCA一行は、その後利根川、江戸川サイクリング・ロードを南下して、菜の花畑が美しい川堤や河川敷を走りました。道のりの後半は向かい風が強くなりました。小径車に乗る参加者は、アップライトな直立乗車姿勢のため、風を正面から受け難儀されていました。夕刻に東武野田線南桜井駅に到着し、全員が輪行にて鉄道を使い帰宅しました。

★本年より「東日本学生サイクリング連盟OB会(ESCA OB会)」が発足し、事務局にKCA大湖茂、星野成人が就任しました。渡良瀬では現役学生の組織「ESCA」伊藤副理事長と共に登壇し、サイクリスト誓言を確認しました。

「サイクリスト誓言」

わたしたちサイクリストは、

- ・右側通行はしません、自転車は車道の左側を走ります
- ・歩行者を最優先します
- ・夜間、暗所ではライトを必ず点灯します

KCA 行事予定

詳細は各行事のお知らせをご覧ください。

●春季サイクリング大会

開催：5月11日(日)

★受付終了

●チャレンジ神奈川 2014

<ツール・ド・神奈川を走る>

第1回開催：5月11日(日)

春季サイクリング大会と連携開催

第2回開催：6月22日(日)

●ザ・ビッグラン神奈川 2014

<神奈川県のキャンパス巡り>

実施期間

4月19日(土)～10月26日(日)

★参加受付中

●KCA 総会

開催：6月15日(日)9:15～11:45

場所：県立かながわ労働プラザ

★お知らせをご覧ください。

●のんびりサイクリング

開催：7月6日(日)

ルート：新横浜～小机～山下公園

★開催要項をご覧ください。

「チャレンジ神奈川 2013」開催報告

●第4回ひらつかビーチパーク

2013年11月17日(日)

青空と青い海がまぶしい「ひらつかビーチパーク」がチェックポイントです。

30名の方が通過しました。

●第5回多摩川バーベキュー広場

2014年2月16日(日)

雪の残る二子橋下にて待受けしました。雪の為に心配しましたが、担当者を含め8名となりました。

今回参加された皆様は、途中の路面状況で苦労された様です。

本当にご苦労様でした。

●第6回弘法の泉

2014年3月16日(日)

晴天に恵まれて遠距離の秦野にもめげず、28名の通過者がありました。皆さん、弘法の泉の美味しい水を口に含み、元気に帰途のサイクリングに向かわれました。

●総括

今年度のチャレンジ神奈川2013は3月16日(日)の第6回「弘法の清水」をもって無事終了しました。年間延参加人数は168名であり、その中で全6回を完走された方はヨコスカCCの鈴木光則さん1名でした。



第4回 平塚ビーチパーク



第5回 二子橋



第6回 弘法の清水

★2014年度は「ツールド神奈川を走る」をテーマに実施しますので多くの参加をお願いします。

災害遺児の教育資金 として育英基金に 寄付しました



あしなが育英会

KCAは各種行事の会場に募金箱を置かせていただいております。今回は3,278円を「あしなが育英会」に寄付しました。当育英会は病気、災害、自死などで親を亡くした子どもたちに奨学金を貸し出して支援します。経済的な理由で進学をあきらめることのないよう、教育資金によって遺児たちの夢をかなえます。

この寄付金は「チャレンジ神奈川」シリーズ各回など、昨年11月以降に開催されたKCA行事の会場で参加者の方々からご寄付いただいたものです。またロングライドを志向する「センチュリーランを走る会・自転車百哩走大王」の有志からも善意を申し受けました。みなさんご協力どうもありがとうございました。

自転車普及協会ニュース

『自転車文化センター』が北の丸から目黒に引っ越しをしてリニューアルオープンしました。神奈川方面からは少し近くなりましたので、機会があれば覗いてみましょう。

★ホームページはこちらです。
<http://cycle-info.bpaj.or.jp/>

〒141-0021
品川区上大崎3丁目3番1号
自転車総合ビル1F 入場無料
JR・地下鉄『目黒駅』より徒歩3分

川崎・砂子の里資料館 (5月・6月は横浜絵)

KCA斉藤名誉会長が館長をつとめられる『川崎・砂子の里資料館』(かわさき・いさごのさとしりょうかん)の展示予定をお知らせいたします。今回は、6月2日の開港記念日にちなんで横浜絵をご覧いただけます。

【5月の展示】★日米交流160年『横浜開港と近代日本の幕開け』
5月12日(月)～31日(土)

【6月の展示】★横浜開港155年『近代日本の幕開けは横浜から』
6月9日(月)～28日(土)

所在地:川崎市川崎区砂子1-4-10

開館時間:午前10:00～午後5:00

休館日:展示期間中の日曜・祭日

TEL:044-222-0310 入場無料

★ホームページはこちらです。

<http://kawasaki-isagonosato.jimdo.com/>

KCAニュース特別編（イベント参加レポート）

「ツール・ド・東北」に参加して

ヨコハマミナトサイクリングクラブ 大湖茂

2013年11月3日（日）ロングライド大会「ツール・ド・東北」160km コースに、YMCC（ヨコハマミナトサイクリングクラブ）から3名で参加しました。大会は宮城県石巻市を中心とする沿岸部を走り、南三陸町で折り返して再び石巻へ戻るものです。

5か所に設けられたエイドステーションでは、サンマのつみれ汁や焼きホタテ貝などご当地の海の幸を美味しくいただきました。圧巻は昼食の海鮮カレーライスです。ホタテや海老、イカ、たこ、牡蠣の具たくさんカレールーは風味豊かにして量も多く、小刻みにアップダウンの続く行程を走るに頼もしい栄養補給ができました。

走行中、海拔14mを示す標識が掲げられている電柱に「津波がこの地点まで来た」との説明書きがありました。道路から波打ち際まではかなりの距離があるのに、この高さまで津波が到達したかと想像すると身震いがするようでした。

震災より2年以上を経たとはいえ、臨海部は流失して建物の基礎部だけを残して更地となった地区、横倒しになった遺構や破壊されてコンクリート柱や屋根だけとなったガソリンスタンドなど多くの被害を目の当たりにして走行しました。

大会コースとなった国道45号線に沿うようにあるJR気仙沼線。線路は高架であるにもかかわらず、津波に破壊されて各所で寸断されていました。

被災当初は瓦礫に埋まり、道路を通行するのも困難だったのではないかと推察します。多くの人的被害を思うと瞑目せざるを得ません。

歌津駅前の仮設商店街、「歌津伊里前福幸商店街」が昼食会場です。食べ終わって周辺を歩いていると、会場整理の警察官がおられました。お話を聞きますと、今わたしたちの立っているこの大きな広場は、かつて駅前の市街地だった場所でした。

それが津波によってなにもかも流されてしまった。津波は電柱よりも高いところを走り、後方の高台にある歌津駅や南三陸町立伊里前小学校の一階にまで流れ込んだそうです。

仮設商店街で食料品店を経営する女性は、「わたしたちは頑張っていますので、長い目で見守ってください」、「新しい街がどうなるか。長い期間かかるでしょうけれど、どうかこれからを見てください」と語っておられたことが深く心に残りました。

2014年9月14日（日）再びこの大会は開催されます。長期にわたって大会を継続し震災の記憶を伝え続けること。そして震災復興として新しい文化を創造することが大会の趣旨だからです。



津波に流されて欠けた鉄道高架



基礎ごと流されて傾いた
コンクリート施設



歌津駅前
「伊里前福幸商店街」での昼食